学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書
普通・薬業・商業・海洋	1学年	芸術	美術Ⅰ	2	高校生の美術1（日文）
科目の目標	美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ねるよう、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表す。 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きについて考え、主題を生成し、発想構想を練り、美術や美術文化に対する見方を深める等創造活動に主体的に関わりながら、生涯にわたり美術を愛好する心情を育み、感性を高める。				

月・考査等	単元名	指導内容	評価規準 知識・技能【知】	評価規準 思考・判断・表現【思う】	評価規準 主体的に学習に取り組む態度【態】	評価方法	補助教材	指導上の改善点など	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	【鑑賞】オリエンテーション 美術とは何か？	鑑賞	・造形の要素の働きを理解し、絵画、彫刻における造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などを自分なりに捉えることを理解する。	・絵画、彫刻の造形的なよさや美しさを感じ取り、それが自己の体験や価値観などから生じることを意識的になり、作者の意図と創造的な「表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深める。	・絵画、彫刻の創造活動に、主体的に取り組む。	生徒観察			○		○	
	【陶芸】【デザイン】	立体デザインの基礎				作品、生徒観察			○	○	○	
5	皿とマグカップの制作	アイデアスケッチ、製図・作図実習 ペーパークラフトの制作 板作り、手びねり技法 相互鑑賞	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。様々な技法や用具を生かし、意図に応じて表現方法を工夫している。 ・美的な創造性や機能性について理解を深めている。様々な表現方法や材料、用具を工夫して専門的な技能を身に着けている。	・陶芸作品や文化財から表現の独自性、美意識や創造性などを感じ取り、伝統文化や陶芸に対する見方や感じ方を深めている。焼成後の変化を想定し、粘土や釉薬の特性などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 ・表現及び鑑賞に関する創造的な思考力・判断力・表現力を身に付けている。	・主体的に陶芸の表現及び鑑賞の幅広い創作活動に取り組もうとしている。 ・主体的に造形の幅広い創作活動に取り組み、クラフトデザインの可能性を追求しようとしている。	作品、生徒観察 作品、生徒観察 作品、生徒観察 作品、生徒観察 感想シート			○ ◎ ◎	○ ○	○ ○ ◎	
中間考査												
5	【絵画】身近なものを描く 2本の鉛筆で描く 墨表現の可能性	鉛筆描写の基礎 鑑賞	・形や明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、身近なものの特徴や美しさなどを全体的にイメージで捉えることを理解している。意図に応じて2B、4Bの鉛筆や墨などの特性を生かすとともに、線の強弱など表現方法を創意工夫して表している。	・身近なものの特徴や美しさなどを観察し、感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し、表現形式の特性を生かし、形や質感などを考え、創造的な構想を練っている。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。	・身近なものの特徴や美しさなどを観察し、感じ取ったことや考えたことを基にした表現の創造活動に主体的に取り組もうとしている。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい身近なものの特徴や美しさなどについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	作品、生徒観察 生徒観察			◎	◎ ◎	○ ○	
6		鉛筆デッサン 水墨画作品制作				作品 作品			◎ ◎	○ ○	○ ○	
		相互鑑賞			・クラスで相互鑑賞を行い、友達の作品のコンセプトや伝えたいことを言葉で表現したり、振り返ることができる。	鑑賞シート、生徒観察					◎	
期末考査												
7 8	【デザイン】 平和になるためのポスター	ポスター制作 鑑賞	・色彩について学び、色彩のもたらす効果を理解する。 ・テーマに基づいアイデアスケッチし、制作する。 ・効果的な配色で画面構成し、三原色、トーンの理解と混色、色の効果、カラーコーディネートと理解する。 ・ポスターを鑑賞する。	・ポスター作品から、目的・意図・コンセプトが、ターゲットに向けてどのように表現されているのかを考え、新しいものを作り出すという観点に立って、発想や構想を練ることができる。 ・使用されている色彩から、見る人の心情や印象、ポスター制作をする上での色彩選びについて考えをまとめ、新たな発想や構想に繋げることができる。	・デザイナーが伝達したい内容や美しさ等の意図や工夫を読み取り深めるよう主体的に取り組んでいる。	作品 生徒観察			○	○	○ ○	
課題テ												
9	【彫刻】【鑑賞】 塑造で表す 表情のある手を作ろう	鑑賞　彫刻史 立体の造形要素 アイデアスケッチ 制作	・彫刻作品の特徴や制作背景、年代に触れ鑑賞する。 ・形や質感、量感、重心やバランスなどを考えて全体のイメージを捉えている。 ・意図に応じて材料や用具の特性を生かして創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。	・形や質感、量感、重心やバランスなどを考えて、創造的な構想を練っている。 ・樹脂粘土の特性を考えながら、立体表現において面や線・動勢など造形要素を効果的に表している。 ・質感を意識し、自分の表現を広げたり、完成度を上げている。	・制作過程を自分で考え、自身の生活環境を美しく、また心豊かに生きるためにどのような表現がよいかを考え、意欲的に制作活動に取り組んでいる。	生徒観察 ワークシート、スケッチブック アイデアスケッチ 作品			○ ◎	◎ ◎	◎ ◎ ○	
10		相互鑑賞			・クラスで相互鑑賞を行い、友達の作品のコンセプトや伝えたいことを言葉で表現したり、振り返ることができる。 ・創造的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現や工夫などについて見方や感じ方を深められる。	鑑賞シート					◎	
中間考査												
10 11	【映像メディア表現】【鑑賞】 アニメーション制作に挑戦	鑑賞 絵コンテ 原画動画（作画）	・アニメーションの歴史、種類、アニメーション制作手順について理解する。 ・アニメーションが残像現象や仮現運動により、動いて見えるのを知る。 ・表現の意図に応じて工夫を凝らし、絵コンテや作画をすることができる。	・アニメーションならではの表現方法を考え主題を生成し、絵コンテに描き起こすことができる。 ・自ら設定した主題をもとに、表現方法を思い描き、コミカル、ダイナミックなアニメーションや誇張などにつなげることができる。	・制作の指標になる絵コンテを分かりやすく、具体的に表現し、絵コンテを基に制作を進めていくことができる。 ・鑑賞活動を通じ、アニメーションが自分たちの生活にどのような関わりや人々が心豊かに生きることに繋がっているかを考えることができる。	ワークシート スケッチブック 作品、生徒観察			◎ ○ ○	◎ ◎	○ ○ ○	
期末考査												
12		編集 相互鑑賞	・タブレット端末を使用し、加工・保存など、用具の特性を生かし、編集作業を行うことができる。	・編集したものをもとに、自分の表現したい動きや内容になるよう、秒数を変えたり、コマを繰り返すなどの表現を活かすことができる。	・クラスで相互鑑賞を行い、友達の作品のよさや、アニメーション表現のよさを言葉で表現したり、振り返りをしたりすることができる。	作品、生徒観察 鑑賞シート、作品、生徒観察			◎	◎	○ ◎	
1 2	【絵画】【鑑賞】 素描	人物クロッキー 静物デッサン 相互鑑賞	・人物クロッキーやデッサンを通して観察力と描写力を磨くことができる。 ・物体や人間の構造を理解する。 ・光源の位置や陰影の向きや形などを意識して描写する。	・人間の動静の表現や人体の美しさを感じ取り、おおまかな形を見取り、描写する。 ・デッサン対象のよさを感じ取り、モチーフの美しさを工夫し表現する。	・クラスで相互鑑賞を行い、友達の作品のよいところや、鉛筆での陰影表現や光の表現の工夫に気づき、言葉で表現する。	生徒観察 作品 鑑賞シート			◎ ◎	◎ ◎	○ ○ ◎	
学年末考査												
3												